



学校通信

西が丘小だより

第8号

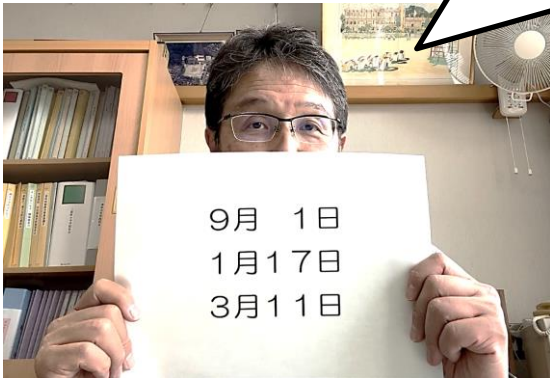
令和6年9月9日

津市立西が丘小学校

【文責】校長：松本幸也

「ただいま！」と必ず言おう！

～ 二学期始業式での話より ～



二学期がスタートしてから早や一週間が過ぎました。夏休み明けで少し眠そうだった子どもたちも、少しずつ学校生活に慣れつつあります。

始業式の日には熱中症警戒アラートが発令されていたので、体育館ではなく各教室で行いました。そして、校長の話もロイロノートを使って動画配信（左写真）をしました。話の内容は「防災」です。

はじめに「この3つの日に共通していることは何か？」という問題を出しました。正解は「3つとも大きな地震があった日」です。9月1日は「関東大震災」1月17日は「阪神・淡路大震災」そして3月11日は「東日本大震災」どれも子どもたちが生まれる前の出来事です。

でも、先月8月8日に宮崎県で大きな地震があったことを受けて、初めて「南海トラフ地震の臨時情報（巨大地震注意）」という情報が気象庁から発令され、きっと子どもたちも保護者の方々も驚かれたと思います。

少し前に、私は東日本大震災で小学校6年生の子どもを亡くしたお父さんの話を聞きました。そのお父さんが、今一番聞きたい言葉は「ただいま」という言葉だそうです。「いってきますと出かけたなら、必ずただいまと言って帰ってきてほしい」「毎日子どもから『ただいま』の声を聞くのが当たり前なことだと思っていたけど、当たり前ではなかった。今はその言葉が聞きたくて、聞きたくて仕方ないんです」という話を聞きました。

地震や津波などの自然災害は、いつ起こるか分かりません。学校でも避難訓練を行っていますが、いざという時、どのように行動したらいいか、日頃からしっかりと考えておくこと、そして、学校の周りも交通量の多い危険な道ばかりですので、交通事故にも毎日気をつけるように、という話をしました。「いってきます」と言って家を出たなら、必ず「ただいま」と言って元気に家に帰ることを、二学期も心がけてほしいと思います。



皆さん、よろしくお願いします！



9月2日より、9名の教育実習生が来てくれました。みんな、明るく元気いっぱいの学生さんです。実習期間中に西が丘小の子どもたちといっぱい勉強したり、楽しく遊んだりして仲良くなれるといいですね。